

# 第八回「青森県和船競漕大会」開催

去る、七月二十一日(月)「海の日」に青い海公園において、第八回「青森県和船競漕大会」が開催された。

この大会は、和船による海上交易が盛んだった往時を偲び、和船競漕で權(かい)を漕ぐ技法の伝承を図るとともに青森県の夏の風物詩として、伝統的な行事に育て、新たな「発見」、「感動」をみつけることを目的に開催されている。

和船競漕は、県内の漁協と一般から二十七チーム(四人一組)が参加して、船の両側にある車權(クルマガイ)を交互に漕ぎながら全長二〇〇mのコースで予選五レースが行われ、熱戦が繰り広げられた。全出場チームのタイム上位六位までが決勝に進んだ。

小学生によるボート競漕は、直線一〇〇mのコースで三十名が参加して、五レースが行われた。なかなか前に進むことができず、苦戦しながらもゴールを目指して頑張っていた。

最後に、和船競漕の決勝が行われ、上位六チームによる白熱したレースが展開され、三年連続で後潟漁協が優勝した。

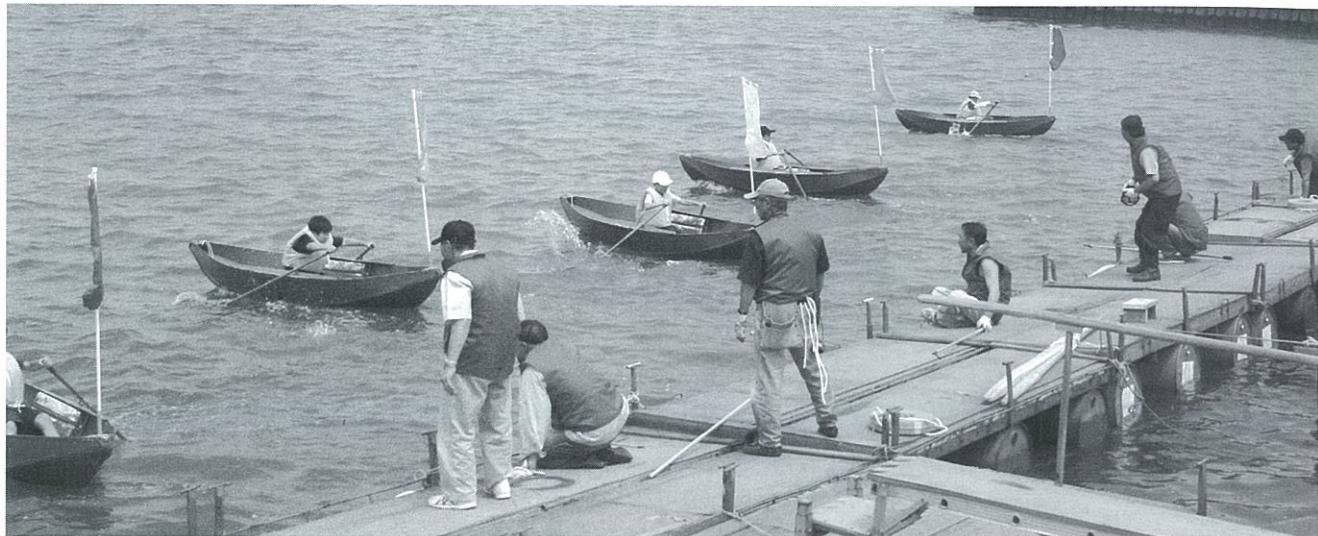
表彰式のインタビュで、優勝できなかったチームは、来年こそは必ず優勝するぞと決意を新たにしていた。



挨拶をする植村会長



選手宣誓を行う小学生



小学生によるボート競漕



和船競漕風景



第1位 後潟漁協チーム

《レース結果は次の通り》

和船競漕

優勝 後潟漁業協同組合

準優勝 イービス艦やすかた

第三位 北斗の拳漁連